

石岡市男女共同参画基本計画に基づく
平成 25 年度
実施計画 事業進捗状況

基本目標に基づく施策の展開方向

1 男女の人権の尊重と正しい男女共同参画理念の普及啓発

- 1-1-1 男女共同参画に関する情報の提供、理念の普及
- 1-1-2 多様な媒体を通じた情報提供・啓発
- 1-1-3 地域に根ざした啓発活動（市民との協働）
- 1-1-4 男女がともに理解し合う社会
- 1-2-1 学校教育における教育・学習の充実
- 1-2-2 家庭や地域における教育・学習の充実
- 1-2-3 女性のエンパワーメント、学習機会の充実
- 1-3-1 女性の人権尊重のための啓発
- 1-3-2 適切な情報提供・相談機能の充実
- 1-3-3 DV等被害女性の保護と自立支援
- 1-3-4 適切な相談対応のための調査・研究

2 男女共同参画の視点に立った社会制度や慣行等の見直し

- 2-1-1 地域や家庭等での慣行の見直し
- 2-1-2 苦情等相談窓口の充実
- 2-1-3 社会制度等の見直しに係る情報の提供
- 2-2-1 メディアを活用した男女共同参画の推進
- 2-2-2 青少年等に影響を及ぼすメディア環境の整備
- 2-2-3 メディアを読み解く能力の向上

3 あらゆる分野における政策・方針決定過程への共同参画

- 3-1-1 審議会・委員会等への女性の参画促進
- 3-1-2 女性の登用・人材育成
- 3-1-3 女性の人材情報の収集・提供
- 3-2-1 チャレンジ支援のための情報収集・提供
- 3-2-2 チャレンジする人への相談機能の充実
- 3-2-3 チャレンジモデルの提供

4 職場での平等、家庭や地域での生活と仕事の両立

- 4-1-1 仕事と生活の調和に関する意識啓発の推進
- 4-1-2 仕事と子育て・介護等との両立支援策の推進
- 4-1-3 地域活動への男女共同参画の促進
- 4-2-1 男女雇用機会均等の推進
- 4-2-2 ポジティブ・アクションの推進
- 4-2-3 女性の能力発揮、再就職支援
- 4-3-1 介護保険制度の適切な運用
- 4-3-2 高齢者・障害者の自立した生活の支援
- 4-3-3 高齢者虐待の防止
- 4-4-1 女性の健康管理・保持促進
- 4-4-2 妊娠・出産等に関する健康支援
- 4-4-3 性感染症の予防等に対する知識の普及・啓発

5 国際的な視野に立った男女共同参画の推進

- 5-1-1 国際的動向の把握と情報提供
- 5-1-2 国際的動向を踏まえた施策の展開
- 5-2-1 国際交流の推進
- 5-2-2 国際理解教育の推進
- 5-2-3 外国人が暮らしやすい環境の整備

1 男女の人権の尊重と正しい男女共同参画理念の普及啓発

(1) 男女共同参画に対する正しい理解の浸透，普及啓発

事業	事業概要	平成 24 年度実績 【決算額:円】	平成 25 年度進捗状況 【予算額:千円】	担当課	施策の 展開方向
若者に対する啓発事業 (新規)	男女共同参画パンフレットの配布等，若者に対する広報活動を重点的に実施する。	——	<p>《現在検討中》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学生の出前講座にパンフレットを配布。 ・婚姻手続きの際に，チラシを配布する。今後は子供の出生など，配布機会を増やす方向で検討中。 <p>【88】</p>	政策企画課	1-1-2
事業所・企業啓発事業 (新規)	茨城県と連携を図り，市内の事業所・企業を訪問し，ポジティブ・アクションの推進をはじめとした，男女共同参画についての取り組みについて啓発する。	——	<p>男女共同参画を推進している施設や企業で働く人を取材，広報いしおかに記事を掲載した。</p> <p>来年度も引き続き，実施していく予定。</p> <p>《平成 25 年度取材先》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉法人泰仁会 ・株式会社カスミ <p>【-】</p>	政策企画課	1-1-2
男女共同参画セミナー	市民を対象に，各分野から男女共同参画推進のテーマに沿った講師を招き，セミナーを開催する。	<p>さわやかハーモニーセミナー 1 回開催</p> <p>◇平成 25 年 1 月 27 日</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講師 城倉 純子 (一般社団法人大学女性協会理事及び NPO 法人ウィメンズネット「らいず」理事) ・講演「なぜ起きる？ドメスティックバイオレンス (DV)」 ・参加者 19 名 <p>【30, 620】</p>	<p>さわやかハーモニーセミナー 2 回開催</p> <p>◇第 1 回 平成 25 年 8 月 25 日 (日)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講師 長谷川 幸介 (茨城大学准教授) ・講演「みんなで育む地域コミュニティ」 ・参加者 41 名 <p>◇第 2 回 平成 26 年 1 月 26 日 (日)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講師 牧野 修代 (ウォーキングコーディネーター) ・講座「いくつになっても輝こう！～タオルで簡単ストレッチ～」 ・参加者 34 名 <p>【173】</p>	政策企画課	1-1-1 1-1-3

事業	事業概要	平成 24 年度実績 【決算額:円】	平成 25 年度進捗状況 【予算額:千円】	担当課	施策の 展開方向
広報紙による啓発	毎月 1 回, 市の広報紙「広報いしおか」に「ハーモニーコーナー」を設け, 男女共同参画に関することや, 市の施策, 国・県事業の情報を提供する。	<p>広報いしおか「ハーモニーコーナー」掲載 12 回</p> <ul style="list-style-type: none"> ・石岡市男女共同参画社会意識調査結果 パート 1～3 ・DVのサイクル ・女性人材登録制度 ・国の女性登用率目標値 (2030 年で 30%) ・市内女性団体まちウォッチング参加者募集 ・ハーモニーセミナー参加者募集, 報告 ・相談窓口の紹介 <p>【-】</p>	<p>広報いしおか「ハーモニーコーナー」掲載 10 回 (平成 26 年 1 月末日現在)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ハーモニーセミナー参加者募集, 報告 ・後期実施計画の紹介 ・女性消防団員の活躍について ・男女共同参画出前講座報告 ・男女共同参画推進企業の紹介 <p>今後も継続して掲載予定。</p> <p>【-】</p>	政策企画課	1-1-1
国・県の啓発事業との連携	国の「男女共同参画週間」, 県の「男女共同参画推進月間」に, 集中的に啓発活動を行う。	<p>男女共同参画推進月間(11 月)に, さわやかハーモニーセミナーを計画すると共に, 広報紙やポスター掲示を通じて推進月間を広報した。</p> <p>【-】</p>	<p>さわやかハーモニーセミナーの計画, 広報紙やポスター掲示を通じて推進月間の広報を行った。</p> <p>【-】</p>	政策企画課	1-1-1
各種事業との連携	市主催で行われる市民参加のイベントや事業と連携し, 効果的な普及啓発を図る。	<p>市の施設等へ男女共同参画セミナーの案内を設置し, 啓発を図った。</p> <p>【-】</p>	<p>継続実施中。</p> <p>【-】</p>	政策企画課 関係各課	1-1-2

事業	事業概要	平成 24 年度実績 【決算額:円】	平成 25 年度進捗状況 【予算額:千円】	担当課	施策の 展開方向
チャレンジ 支援事業	女性の様々な分野へのチャレンジに対する支援について、情報の提供や、身近な事例の収集・紹介により、意識啓発に努めるとともに、県女性プラザ男女共同参画支援室や（財）21世紀職業財団等の関係機関と連携し、相談体制を整備する。	女性のチャレンジ支援に関する講座等の情報提供を行った。 【-】	関係機関が発するチャレンジ支援に関する情報を、チラシの配布やホームページ等により提供している。 【-】	政策企画課	1-1-3
計画訪問での 人権教育の啓発	市内 26 校（園）に計画的に訪問し、教育的な課題・目標等を聞くとともに、授業参観をする。教育全般について、指導・助言を与える。	計画訪問の際に、全教員の授業（道徳は必須）を参観し、指導体制・指導の在り方・教室環境等について、助言・指導を行った。また、人権教育の全体計画や年間指導計画についても閲覧し助言・指導を行った。 【-】	6月～11月までに全 26 校（園）の計画訪問を実施。 【-】	教育総務課	1-1-4
人権教育講演会	講師を招き講演会をもつ。市内全教職員に、人権教育の推進について啓発する。	市内全教職員（500人）対象に中央公民館で実施 ▽平成24年8月7日 ▽講師；かすみがうら市立佐賀小学校教頭 本郷 学 先生 ▽演題；学校教育における人権教育の在り方 【10,000】	市内全教職員（500人）対象に中央公民館で実施 ▽平成25年8月6日 ▽講師；教育サポーター 仲島 正教 先生 ▽演題；あ～よかったな あなたがいて - 「優しさ」という温かい貯金 - 【10】	教育総務課	1-1-4

(2) 男女共同参画を推進し多様な選択を可能にする教育・学習の充実

事業	事業概要	平成 24 年度実績 【決算額:円】	平成 25 年度進捗状況 【予算額:千円】	担当課	施策の 展開方向
小中学校へ の出前講座 (新規)	茨城県と連携し、小中学生に対し、男女共同参画についての出前講座を実施する。	——	出前講座の実施 平成 25 年 9 月 12 日実施 ・東小学校の 5～6 年生対象 ・石岡ハーモニーネットと、県内外の官公庁や企業等から招いた 7 名の代表者との協働により、寸劇、職業当てクイズを行うことで、性別にとらわれない職業選択の大切さを伝えた。 【-】	政策企画課	1-2-3
心の教育の 推進	道徳教育・特別活動・総合的な学習の時間を中心に、各校で、心の教育を重点目標として推進する。	各学校において年間指導計画の作成及び実践 各校 1 名豊かな心育成コーディネーターをおき、豊かな心を育てる活動の推進 11/1 に市内全幼小中学校、高等学校及び関係団体の協力を得て、「合同あいさつ運動」の実施 石岡市豊かな心育成協議会を年 2 回実施 (6 月 28 日, 2 月 24 日) 【-】	各学校において年間指導計画の作成及び実践 各校 1 名豊かな心育成コーディネーターをおき、豊かな心を育てる活動の推進 11/1 に市内全幼小中学校、高等学校及び関係団体の協力を得て、「合同あいさつ運動」の実施 石岡市豊かな心育成協議会を年 2 回実施 (6 月 26 日, 2 月 7 日) 【-】	教育総務課	1-2-1
薬物乱用防止教室	講師を招き、中学生全員に、薬物乱用防止について講演する。	市内 全8 中学校で実施。 ▽平成 24 年 6 月 21 日 石岡中 ▽平成 24 年 6 月 25 日 府中中, 柿岡中 ▽平成 24 年 7 月 19 日 城南中 ▽平成 24 年 11 月 27 日 八郷南中 ▽平成 24 年 11 月 30 日 有明中 ▽平成 25 年 1 月 31 日 国府中 ▽平成 25 年 3 月 8 日 園部中 【-】	市内 全6 中学校で実施 平成 25 年 6 月 21 日 石岡中 平成 25 年 6 月 25 日 府中中 平成 25 年 10 月 31 日 城南中 平成 25 年 12 月 6 日 八郷中 平成 25 年 12 月 12 日 国府中 平成 26 年 2 月 6 日 園部中 【-】	教育総務課	1-2-1

事業	事業概要	平成24年度実績 【決算額:円】	平成25年度進捗状況 【予算額:千円】	担当課	施策の 展開方向
【再掲】	計画訪問での人権教育の啓発	「1 (1) 男女共同参画に対する正しい理解の浸透, 普及啓発」に掲載		教育総務課	1-2-1
【再掲】	人権教育講演会	「1 (1) 男女共同参画に対する正しい理解の浸透, 普及啓発」に掲載		教育総務課	1-2-1
石岡市食生活改善事業	石岡地区, 八郷地区の食生活改善推進委員が市から委託を受け, 消費生活展, 良い食生活をすすめるためのグループ講習会, 茨城の郷土料理普及, 親子の食育教室等の活動を行う。	地域において, 食生活に関する知識の普及と食育の推進をした。 ○委託事業の実施 よい生活をすすめるためのグループ講習会, 第2次生活習慣病ワースト25ステップアップ事業, 茨城県地域支え合い高齢者食環境づくり事業 ○食文化伝承事業 ○生活習慣病予防講座 ○男性の食生活講座 ○おやこの食育教室 ○牛乳・乳製品調理講習会 ○食事バランスガイド活用の普及 ○イベント会場での普及推進活動 ○その他市協力依頼による活動 【1,270,000】	地域において, 食生活に関する知識の普及と食育の推進をする。 ○委託事業の実施 生涯骨太クッキング, ヘルスメイトがTUNAGUパートナーシップ事業 ○食文化伝承事業 ○生活習慣病予防講座 ○男性の食生活講座 ○おやこの食育教室 ○牛乳・乳製品調理講習会 ○食事バランスガイド活用の普及 ○イベント会場での普及推進活動 ○その他市協力依頼による活動 【1,200】	健康増進課	1-2-2
放課後児童対策事業	両親が共働きなどで, 下校後家庭に家族がいない児童について, 単なる遊び場や生活の場ではなく, 児童の健全育成を図るため児童クラブを開設する。	受入対象学年を6年生までとし, 市内小学校19校中17校, 23児童クラブを開設・運営。 受入児童数 651名 【84,446,880】	児童の安全を確保しながら, 健全育成を目指し, 引き続き実施。 H25.6.1, 小幡小, 及び吉生小児童クラブ開設により, 市内全小学校に児童クラブを設置。 【108,924】	生涯学習課	1-2-2
【再掲】	男女共同参画セミナー	「1 (1) 男女共同参画に対する正しい理解の浸透, 普及啓発」に掲載		政策企画課	1-2-2 1-2-3

事業	事業概要	平成 24 年度実績 【決算額:円】	平成 25 年度進捗状況 【予算額:千円】	担当課	施策の 展開方向
【再掲】 出前講座		「1 (1) 男女共同参画に対する正しい理解の浸透, 普及啓発」に掲載		政策企画課 生涯学習課	1-2-2
県海外派遣 事業「ハーモ ニーフライ ト」参加者募 集	県が主催する, 人材育成を目的とした女性の海外派遣事業に参加する市民を募集する。	事業概要について, 各庁舎窓口等にポスターの掲示・パンフレットによる広報を行った。 【一】	事業概要について, チラシ配布やホームページ掲載による広報を行った。 (今年度は市内からの参加者なし) 【一】	政策企画課	1-2-3
【再掲】 チャレンジ支援		「1 (1) 男女共同参画に対する正しい理解の浸透, 普及啓発」に掲載		政策企画課	1-2-3

(3) 女性に対するあらゆる暴力の根絶

事業	事業概要	平成 24 年度実績 【決算額:円】	平成 25 年度進捗状況 【予算額:千円】	担当課	施策の 展開方向
相談窓口の周知	「広報いしおか」や市のホームページで各種相談窓口の周知に努める。	広報いしおか「ハーモニーコーナー」において、毎月「女性のための困りごと相談」に関する記事を掲載した。また、配偶者からの暴力の現況と県内の相談窓口についての記事も掲載した。 【一】	「広報いしおか」やホームページを利用して周知を行っている。 ・女性のための困りごと相談(政策企画課) ・こころの悩み相談(健康増進課) ・法律相談(秘書広聴課) ・家庭児童相談(こども福祉課) 【一】	政策企画課 健康増進課 こども福祉課 秘書広聴課	1-3-1 1-3-2
国事業との連携	毎年 11 月に実施される「女性に対する暴力をなくす運動」の期間に合わせ、意識の啓発を行い、女性の暴力の問題に関する取り組みの強化に努める。	市民の多く出入りする施設等にポスターやチラシを設置し、啓発を図った。 【一】	チラシの配布や、庁内ポスター掲示、ホームページへの掲載を通じて啓発を行った。 【一】	政策企画課	1-3-2
ハラスメント防止研修	管理監督者等職員を対象とした、セクハラ・パワハラなどのハラスメント防止のための研修を定期的実施する。	管理職を対象として、セクハラ・パワハラについての回避法・対処法について学んだ。 【135,000】	予定なし ・H24 に実施済 ・研修対象職員(係長・補佐級以上)が増加すれば実施する予定。	総務課	1-3-1
女性問題支援ネットワーク会議	市関係各課及び関係機関が連携し、DV問題等について、総合的かつ計画的な解決支援を行う。	石岡市女性問題支援ネットワーク会議を関係各課(秘書広聴課・市民課・社会福祉課・こども福祉課・保険年金課・健康増進課・建築住宅指導課・教育総務課)及び石岡警察署生活安全課、市女性相談員により組織し、DV問題等について認識を深めるとともに、相互連携について確認した。(1回) 【一】	石岡市女性問題支援ネットワーク会議を開催。 (平成 25 年月 6 日 24 日実施) ・平成 24 年度相談件数の報告 ・配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律について ・庁内での情報提供の順序を表した、DVフロー図の説明 ・各委員より、DV支援関連の事前提出資料について説明 【一】	政策企画課	1-3-2 1-3-3 1-3-4

事業	事業概要	平成24年度実績 【決算額:円】	平成25年度進捗状況 【予算額:千円】	担当課	施策の 展開方向
女性相談員協議会	「女性のための困りごと相談」において、相談者に対し適切に対応するため、情報の把握に努めるとともに、相談事案の調査・研究を行う。	相談員間の情報の共有化を図る会議を開催 ・協議会（1回開催予定） 【－】	石岡市女性相談員協議会を開催。 （平成25年月5日10日 実施） ・平成24年度相談件数報告 ・平成25年度相談業務スケジュールの確認 ・石岡警察署管内におけるDV被害の現状 ・意見交換 【－】	政策企画課	1-3-2 1-3-4
女性のための困りごと相談	女性相談員が、DVや離婚・子育てなどの家庭内の悩みを中心に、さまざまな困りごとの相談を受ける。	定期的に相談日を設け実施した。 ・毎月第2・4木曜日 市役所本庁舎 一階会議室 ・相談件数 面接相談50件、電話相談20件 【120,000】	昨年度より回数を増やし、引き続き、定期的に相談日を設け実施。 ・毎月第2・3・4木曜日 市役所本庁舎 一階会議室 →新庁舎建設の関係により平成25年12月26日から本庁仮設庁舎3号棟会議室にて相談を実施。 予約率 89.6% 43回/48回 稼働率 77.1% 37回/48回 【180】	政策企画課	1-3-2
関係機関との連携強化	要保護児童対策事業や母子保健事業との連携を強化することにより、早期の発見、対応に努める。	石岡市女性問題支援ネットワーク会議を通して連携を強め、DV等の早期発見、対応を行った。 【－】	関係各課へ随時情報提供を行うなど、DV被害者支援を行っている。 【－】	政策企画課 健康増進課 こども福祉課	1-3-2

事業	事業概要	平成 24 年度実績 【決算額:円】	平成 25 年度進捗状況 【予算額:千円】	担当課	施策の 展開方向
法律相談	弁護士が、相続・離婚・金銭貸借などの民事案件について相談に応じる。	法律相談を全 47 回(相談者 295 人)実施した。 内訳 八郷総合支所 11 回(相談者 65 人) 石岡市役所 36 回(相談者 230 人) 【1,598,000】	引き続き, 月 4 回 全 47 回を実施する。 実績(11月末日現在) 内訳 八郷総合支所 8 回(相談者 48 人) 石岡市役所 24 回(相談者 151 人) 計 32 回(相談者 199 人) 【1,632】	秘書広聴課	1-3-2
子育て支援 短期利用事業	緊急一時的に母子を保護することが必要な場合に, 施設等で一定期間養育・保護を行う。	委託箇所 1 カ所 利用件数 0 件 【-】	【継続実施】 委託箇所 3 カ所 【124】	こども福祉課	1-3-3

2 男女共同参画の視点に立った社会制度や慣行等の見直し

(1) 社会活動の自由な選択に影響を与える社会制度や慣行の見直し

事業	事業概要	平成24年度実績 【決算額:円】	平成25年度進捗状況 【予算額:千円】	担当課	施策の 展開方向
石岡市地域女性団体連絡協議会補助	石岡市地域女性団体連絡協議会が行う、女性団体の向上発展に必要な調査研究、女性の教養文化・福祉活動の推進、講習会・研修会等の事業に対し補助する。	女性団体の向上発展に必要な調査研究・研修会等への事業補助の実施。 【382,000】	引き続き、女性団体の向上発展に、必要な調査研究・研修会等への事業補助の実施。 【382】	生涯学習課	2-1-1
家族経営協定の推進	女性や後継者が共同経営者として農業経営に参画するため、5組の家族経営協定を目標として、調印に向けた取り組みを推進する。	・協議会において、経営の合理化、作業の効率化及び農業従事態様の改善実績、目標が妥当として10件の新規認定、26件の再認定を行った。 ・家族経営協定調印式を実施し、5組の農家が協定書に署名・押印を行った。	・農業経営の改善計画書 新規認定・・・1件 再認定・・・7件 ・家族経営協定・・・1件 引き続き、農業経営相談会の実施や家族経営協定の推進に取り組みます。	農政課	2-1-1
【再掲】 相談窓口の周知		「1(3)女性に対するあらゆる暴力の根絶」に掲載		政策企画課 健康増進課 こども福祉課 社会福祉課 秘書広聴課	2-1-2
【再掲】 女性のための困りごと相談		「1(3)女性に対するあらゆる暴力の根絶」に掲載		政策企画課	2-1-2
【再掲】 広報紙による啓発		「1(1)男女共同参画に対する正しい理解の浸透、普及啓発」に掲載		政策企画課	2-1-3

(2) メディアにおける男女共同参画の推進

事業	事業概要	平成 24 年度実績 【決算額:円】	平成 25 年度進捗状況 【予算額:千円】	担当課	施策の 展開方向
多様な受け手を意識した公的広報の表現	「広報いしおか」など公的広報について、性別に基づく固定観念にとらわれず、また、高齢者や年少者など多様な受け手を意識し、共感が得られる表現を行う。	広報紙作成時は、紙面の内容・イラスト等に性別に基づく固定観念やかたよがないよう作成している。また、どの世代に対しても違和感なく読め、共感が得られる表現をするよう心がけた。 【-】	引き続き、多様な受け手を意識し、共感が得られる紙面作りをしていく。 【-】	秘書広聴課	2-2-1
青少年を育てる石岡市民の会補助	かけがえのない社会の一員である青少年が心身ともに健やかに成長することを願い、青少年の健全な育成の推進を市民ぐるみの運動として展開することを目的とする。	青少年の健全育成のための各種事業実施に対して補助する。 少年の主張発表会・あいさつ声かけ運動・家庭の日絵画ポスターコンクール・県民会議など。 【1,981,000】	引き続き、青少年の健全育成のための各種事業実施に対して補助していく。 市内 19 支部 会員数 13,072 戸 【1,981】	生涯学習課	2-2-2
石岡市青少年相談員協議会補助	青少年相談員の活動に関する研究と資質の向上に努めるとともに、相談員相互の連絡及び非行防止に寄与する。	青少年健全育成に向けた青少年相談員の活動に対して補助する。定期及び特別街頭指導の活動状況 実施回数 78 回 相談員延べ 529 人 【298,000】	引き続き、青少年健全育成に向けた青少年相談員の活動に対して補助していく。 【298】	生涯学習課	2-2-2
I C T 研修講座	管理職をはじめ、教職員一人ひとりの P C の活用能力の向上を図るとともに、各校のリーダーを養成する。全校の、校長、教頭、数人の教諭に対して実施する。	全校パソコン入れ替えのため市全体としての研修会は実施せず、各校単位で研修会を実施 【-】	夏季休業中に開催 ▽情報担当者対象研修会 (平成 25 年 8 月 2 日) 9:00~12:00 会場:八郷中学校 講師:茨城県教育研修センター 田崎 諭 先生 【-】	教育総務課	2-2-3

事業	事業概要	平成 24 年度実績 【決算額:円】	平成 25 年度進捗状況 【予算額:千円】	担当課	施策の 展開方向
環境浄化活動	青少年が暴力情報、性的情報等の違法・有害情報を容易に入手することがないように、事業者への働きかけと啓発活動を推進する。	青少年相談員による定期的な巡回街頭指導を行うとともに青少年健全育成協力店の拡充を図る。 定期街頭指導・早朝街頭指導・一斉街頭指導・列車内・祭礼巡回指導など。 【1,944,000】	引き続き、青少年相談員と連携を図るとともに、青少年健全育成に向けて事業を実施していく。 【2,400】	生涯学習課	2-2-3

3 あらゆる分野における政策・方針決定過程への共同参画

(1) 市の政策・方針決定過程への女性の参画拡大

事業	事業概要	平成 24 年度実績 【決算額:円】	平成 25 年度進捗状況 【予算額:千円】	担当課	施策の 展開方向
石岡市女性 人材登録制 度(新規)	市内在住・勤務の 18 歳以上の 女性に「名簿」に登録しても らい, 市の審議会・委員会に おける選考に利用する。	・名簿登録者数(累計) 6 件 ・閲覧件数 0 件 【-】	継続実施 ・名簿登録者(累計) 29 件 ・閲覧件数 1 件 【-】	政策企画課	3-1-2
市地域防災 計画上の位 置づけ(女性 の参画拡大)	阪神・淡路大震災や東日本大 震災などの災害経験から, 女 性のニーズなどを踏まえた予 防, 復旧, 復興対策等が行わ れなかったことの問題もあっ たことから, 災害予防, 災害 復旧などについて, 女性の視 点を取り入れた対策などを, 現在作成している市地域防災 計画書の中に盛り込んでい く。	東日本大震災の反省を踏まえ、女性が 地域防災の担い手であることを認識 し、特に避難所生活の運営等について 女性の視点を取り入れた、運営マニ ュアル案の作成を推進した。 【-】	東日本大震災の反省を踏まえた計画の 見直しの中で避難所運営マニュアルの 見直し計画の中へ取り入れた。女性の 防災委員の人数増については、引き続き 検討していく。 【-】	防災対策課	3-1-1
【再掲】男女共同参画セミナー		「1(1)男女共同参画に対する正しい理解の浸透, 普及啓発」に掲載		政策企画課	3-1-2
【再掲】県海外派遣事業「ハーモニーフライト」参加者募集		「1(2)男女共同参画を推進し多様な選択を可能にする教育・学習の充実」に掲載		政策企画課	3-1-2

事業	事業概要	平成 24 年度実績 【決算額:円】	平成 25 年度進捗状況 【予算額:千円】	担当課	施策の 展開方向
【再掲】	チャレンジ支援	「1(1)男女共同参画に対する正しい理解の浸透, 普及啓発」に掲載		政策企画課	3-1-3
【再掲】	国・県の啓発事業との連携	「1(1)男女共同参画に対する正しい理解の浸透, 普及啓発」に掲載		政策企画課	3-1-3

(2) あらゆる分野における女性の参画拡大 (女性のチャレンジ支援)

事業	事業概要	平成 24 年度実績 【決算額:円】	平成 25 年度進捗状況 【予算額:千円】	担当課	施策の 展開方向
石岡市防災訓練(拡充)	石岡市防災訓練を開催する中で、積極的に女性団体の参加を促し、女性の視点からの防災について内容の充実を図っていく。	地域の防災訓練を行う中で、女性の積極的な参加を促し、訓練後の反省等についても意見を聴取、次回の訓練に反映させた。 【-】	地域防災訓練を開催する中で、女性に配慮した訓練種目等を盛り込み、女性団体の参加を促し、内容の充実を図った。 【-】	防災対策課	3-2-1
【再掲】男女共同参画セミナー		「1(1)男女共同参画に対する正しい理解の浸透, 普及啓発」に掲載		政策企画課	3-2-1 3-2-3
【再掲】広報紙による啓発		「1(1)男女共同参画に対する正しい理解の浸透, 普及啓発」に掲載		政策企画課	3-2-1
【再掲】県海外派遣事業「ハーモニーフライト」参加者募集		「1(2)男女共同参画を推進し多様な選択を可能にする教育・学習の充実」に掲載		政策企画課	3-2-1
【再掲】チャレンジ支援		「1(1)男女共同参画に対する正しい理解の浸透, 普及啓発」に掲載		政策企画課	3-2-1 3-2-2 3-2-3

4 職場での平等，家庭や地域での生活と仕事の両立

(1) 男女の職業生活と家庭・地域生活の両立の支援

事業	事業概要	平成 24 年度実績 【決算額:円】	平成 25 年度進捗状況 【予算額:千円】	担当課	施策の 展開方向
マタニティ スクール及 びパパ・ママ スクール (拡充)	スクールでの様々な指導や、 他の妊産婦との交流により、 妊娠・育児中の不安の解消に 努める。また、父親の参加も 促進する。	○マタニティスクール 32 回 ○助産師相談 12 回 ○参加人数 276 人 【 725,570 】	○マタニティスクール 24 回 ・マタニティビクス 12 回 53 人 ・パパ・ママスクール 12 回 88 人 ○助産師相談 12 回 12 人 【 725 】	健康増進課	4-1-1 4-1-2
家族介護支 援事業	介護に関する意識啓発や介 護知識・介護技術の普及など により、高齢者を社会全体で 支える環境を整える。(家族 介護者等交流会)	家族介護者等交流事業:在宅介護支援セ ンター6 箇所に委託して介護教室等を実 施。 (介護者同士の意見交換の場や介護者の リフレッシュ事業) 【750,000】	引き続き事業を実施する。 【780】	高齢福祉課	4-1-1 4-1-2
【再掲】 広報紙による啓発				政策企画課	4-1-1
すこやか保 育応援事業 (拡充)	就学前の子ども 2 人以上を 持つ世帯における 3 歳未満 児の保育料を支援する。	対象世帯 50 世帯 対象児童 50 人 軽減額 1,710,000 円 【-】	継続実施 【-】	こども福祉課	4-1-2
介護認定審 査事業	介護保険の要介護又は要支 援認定を行うための調査及 び審査を行う	嘱託職員及び市職員と外部委託における 認定調査を行い、週2回開催の介護認定 審査会において要支援及び要介護認定 を決定する。 (平成 25 年度3月末現在) ・認定審査会回数 99 回 【37, 332, 181】	継続実施。 (平成 25 年 11 月末現在) ・認定審査会回数 66 回 【44,729】	介護保険室	4-1-2

事業	事業概要	平成24年度実績 【決算額:円】	平成25年度進捗状況 【予算額:千円】	担当課	施策の 展開方向
介護サービス支給事業	要介護認定者が介護保険におけるサービス給付を受けた際の費用を給付する。	要介護1以上の認定を受けた方に対し、訪問介護や通所介護などの居宅サービス、介護保険施設における施設介護サービス、地域密着型事業所における地域密着型介護サービスの給付を行った。 (平成25年度3月末現在) ・要介護認定者数 2,759名 【4,959,089,072】	継続実施 (平成25年11月末現在) ・要介護認定者数 2,805名 2,974,534,419円 【5,423,237】	介護保険室	4-1-2
介護予防サービス支給事業	要支援認定者が介護保険における予防サービス給付を受けた際の費用を給付する。	要支援1及び要支援2の認定を受けた方に対し、介護予防訪問介護や介護予防通所介護などの居宅介護予防サービス、地域密着型介護予防事業所における地域密着型介護予防サービスの給付を行った。 (平成25年度3月末現在) ・要支援認定者数 622名 【160,689,302】	継続実施 (平成25年11月末現在) 要支援認定者数 615名 94,677,829円 【175,852】	介護保険室	4-1-2
高額介護サービス支給事業	介護・予防サービス利用者が負担する自己負担の一定額を超えた場合の補助的な費用を給付する。	毎月の介護(含む介護予防)サービスの需給に対する自己負担が一定額を超えた場合に、高額介護(含む介護予防)サービス費を支給した。 (平成25年3月末現在) ・高額介護サービス支給件数 9,151件 【103,201,376】	継続実施 (平成25年11月末現在) ・高額介護サービス支給件数 5,566件 72,406,407円 【108,462】	介護保険室	4-1-2
特定入所者介護サービス	低所得の介護保険施設入所者が負担する食費及び居住	介護保険3施設に入所するか、短期入所サービスを受給した際の市民税世帯非課	継続実施	介護保険室	4-1-2

事業	事業概要	平成 24 年度実績 【決算額:円】	平成 25 年度進捗状況 【予算額:千円】	担当課	施策の 展開方向
ス等支給事業	費の自己負担の補助的な費用を給付する。	税者に対し、施設での食費及び居住費として特定入所者介護(含む介護予防)サービス費を支給した。 (平成 25 年3月末現在) ・特定入居者介護サービス支給件数 11,020 件 【266,888,890】	(平成 25 年 11 月末現在) ・特定入居者介護サービス支給件数 6,927 件 171,120,940 円 【288,739】		
市町村特別給付事業	要介護 3 以上の在宅で介護を受けている方が、自宅において隔月で訪問の理美容サービスを受けた際の補助的な費用を給付する。	要介護 3 以上の認定を受けている在宅者に対し、隔月において訪問理美容サービスを受けた際に、市町村特別給付費を支給した。 (平成 25 年3月末現在) 3 件 【6,000】	継続実施 (平成 25 年 11 月末現在) 1件 2,000 円 【22】	介護保険室	4-1-2
4 か月児未 満全戸訪問	4 か月児未満の乳児がいる家庭へ全戸訪問し、育児に対する不安、子育てに関する情報提供又は発育状況を把握する。	4か月未満児への全戸訪問を実施。 ○訪問件数 503 件 ○訪問スタッフ 保健師・助産師 【3,318,801】	4か月未満児への全戸訪問 ○訪問件数 421 件 ○訪問スタッフ 保健師・助産師 【 3,320 】	健康増進課	4-1-2
子育て電話 相談・メール 相談	乳幼児の育児のことで不安なこと・解らないことについて働いている母親でもしやすいうように、電話・メールで受けている。	○電話相談 2,346 件 ○面接相談 605 件 ○メール相談 8 件 【 - 】	○電話相談 2,109 人 ○面接相談 455 人 ○メール相談 19 人 【 - 】	健康増進課	4-1-2

事業	事業概要	平成24年度実績 【決算額:円】	平成25年度進捗状況 【予算額:千円】	担当課	施策の 展開方向
乳幼児健康 診査	4か月児健診・1歳6か月健診・2歳児母子歯科健診・3歳児健診を行い乳幼児の健康管理に努める。	○4か月児健診 12回 509人 ○1歳6か月児健診 12回 497人 ○2歳児母子歯科健診 18回 480人 ○3歳児健診 12回 523人 【 3,403,118 】	○4か月児健診 12回 335人 ○1歳6か月児健診 12回 339人 ○2歳児母子歯科健診 24回 273人 ○3歳児健診 12回 301人 【 3,400 】	健康増進課	4-1-2
乳幼児健診 後のフォロー 教室	コアラ・パンダ・のびのび・きりん教室。ことば、行動面、成長発達のことばで気になることがある幼児に対し専門の指導員が遊びを通して指導する。	○コアラ教室 12回 93人 ○パンダ教室 24回 198人 ○のびのび教室 24回 246人 ○きりん教室 12回 84人 ○すくすく教室 24回 123人 【 2,895,228 】	○1.6歳フォロー教室 12回 90人 ○2歳フォロー教室 12回 111人 ○3歳フォロー教室 12回 224人 ○発達支援個別教室 36回 383人 ○すくすく教室 24回 167人 【 3,000 】	健康増進課	4-1-2
ひとり親世 帯入学祝品	母子、父子等世帯を対象に新年度小学校入学児童に祝品を贈呈する。	県母子寡婦福祉連合会より 学用品セット 市母子寡婦福祉会より 図書カード 市社会福祉協議会より 児童用傘 を贈呈 51名贈呈 【-】	【継続実施】 県母子寡婦福祉連合会、市母子寡婦福祉会、市社会福祉協議会から祝品贈呈 ・入学お祝い会を新たに実施 ※平成26年3月配布予定 【-】	こども福祉課	4-1-2
家庭相談事 業（拡充）	家庭相談員を配置し、児童相談所と連携しながら、いじめや不登校、発達の遅れ等、子どもを取り巻く様々な問題に対し悩みを持つ家庭の相談に応じる。	相談通告を受け内容に応じて対応。必要に応じ児童相談所をはじめとし、保健センター・警察など関係機関と協力し、対応。 家庭相談員2名配置。 相談累積件数 2,534件 児童相談所送致件数 5件 【2,777,871】	【継続実施】 ・児童虐待防止対策緊急強化事業により訪問調査体制（調査備品等の整備）強化を図る。 家庭相談員2名配置。 相談累積件数 1,498件 児童相談所送致件数 2件 H25.11.30現在 【4,236】	こども福祉課	4-1-2

事業	事業概要	平成 24 年度実績 【決算額:円】	平成 25 年度進捗状況 【予算額:千円】	担当課	施策の 展開方向
子育て支援 体制整備事業	3歳未満児について個別的な指導計画の作成を行い、充実した低年齢児保育を行うため、失業者を保育師等保育従事者として雇用する。	失業者に対する短期の雇用・就業機会の創出・提供のために、低年齢児保育等に従事させる事業を、管内の民間保育所に委託して実施する。 民間認可保育所 6園で実施 【9,620,587】	【継続実施】 ※平成 22 年度～26 年度まで実施予定 今年度も市内民間認可保育所 6 か所で実施中 【12,369】	こども福祉課	4-1-2
児童虐待防止の推進	児童虐待に関する緊急事態への迅速な対応と充実を図るため、児童相談所や関係機関と協力し訪問及び相談を行う。	児童相談所や関係機関と連絡を取り合い、指示を仰ぐ。 施設措置入所児童数 2人 【-】	【継続実施】 年々相談件数増加により、児童相談所への送致件数も増加が見込まれる。 【-】	こども福祉課	4-1-2
児童健全育成事業	施設を提供し、また集会所等の施設において集団保育等を行うもの(市内の認可外保育施設)に対し、補助金を交付する。	認可外保育施設(はーとぴあ保育園石岡) 1ヶ所 【160,600】	【継続実施】 はーとぴあ保育園石岡 1ヶ所 【165】	こども福祉課	4-1-2
次世代育成支援対策事業(拡充)	一時預かり、地域子育て支援センター、地域活動を実施する保育所に対し、補助を行う。	一時預かり事業・地域子育て支援センター事業・保育所地域活動事業を実施する民間認可保育所に補助金を交付する。 【46,450,000】	【継続実施】 【46,955】	こども福祉課	4-1-2

事業	事業概要	平成 24 年度実績 【決算額:円】	平成 25 年度進捗状況 【予算額:千円】	担当課	施策の 展開方向
障害児保育事業（拡充）	障害児を受け入れる認可保育所に対し補助を行い、障害児の受入を実施する保育園の増加を図る。	重度 5人 【3,645,000】 軽度 1人 【300,000】	【継続実施】 重度 8人 【6,999】 軽度 3人 【1,080】	こども福祉課	4-1-2
第3子以降の保育料の軽減	第3子以降の児童の保育料について、無料化または軽減することにより、子育て家庭の経済的負担を軽くして、子どもを生き育てやすい環境づくりを進める。	対象世帯 163世帯 対象児童 172人 軽減額 24,665,360円 【-】	【継続実施】 【-】	こども福祉課	4-1-2
特別保育事業	延長保育、休日保育等を実施する保育所に対し、運営経費の補助を行う。	特定保育事業を実施した1保育所、延長保育事業を実施した9保育所、休日保育事業を実施した3保育所に補助金を交付 【53,845,387】	【継続実施】 【61,983】	こども福祉課	4-1-2
病後児保育事業	医療機関等に委託し、病気が回復期にある子どもを預かる病後児保育を実施する。	石岡市医師会病院病後児保育室「さくらんぼ」で実施 利用人数 延33人 【4,630,000】	【継続実施】 【4,630】	こども福祉課	4-1-2

事業	事業概要	平成24年度実績 【決算額:円】	平成25年度進捗状況 【予算額:千円】	担当課	施策の 展開方向
保育委託事業	就労等により昼間家庭で保育のできない児童を民間保育所に委託保育を実施する。	市内民間保育所 10ヶ所/児童906人 市外公立・民間保育所 21ヶ所/児童79人の委託保育を行っている。 【789,923,200】	【継続実施】 市内民間保育所 10ヶ所/児童889人 市外公立・民間保育 13ヶ所/児童70人 【788,290】	こども福祉課	4-1-2
母子家庭等に関する自立支援	・自立と子育てを支援する施策の充実 ・母子自立支援員等の設置 母子等の自立に関する相談を受けるための相談員設置。	・母子家庭等相談累積件数681件 ・母子自立支援員1名 【1,159,700】	【継続実施】 ・母子家庭等相談累積件数655件 ・母子自立支援員1名 ・就労自立促進事業申請14名 【1,160】	こども福祉課	4-1-2
母子寡婦福祉資金	こどものいる母子家庭や寡婦家庭に対し、事業開始資金や就学資金などを無利子又は低利で融資する制度について、制度の周知により対象者の利用促進を図る。	・貸付決定件数 7件 【-】	【継続実施】 ・貸付相談に対応し、調査確認 ・貸付相談件数 15件 【-】	こども福祉課	4-1-2
民間保育所運営改善事業	民間の認可保育所に対し、入所人数及び職員数により運営費の一部の補助を行い、運営改善を図る。	民間保育所 10ヶ所 【10,348,200】	【継続実施】 民間保育所 10ヶ所 【11,472】	こども福祉課	4-1-2

事業	事業概要	平成24年度実績 【決算額:円】	平成25年度進捗状況 【予算額:千円】	担当課	施策の 展開方向
次世代育成 支援対策	市職員が仕事と子育ての両立ができるようにするため、妊娠中及び出産後における配慮や、子どもの出生時における父親の休暇の取得の促進、家族で参加できる互助会事業や、レジャー施設の提携などを実施する。	市互助会事業において、家族参加型の、ディズニーランド、サッカー観戦を実施した。 【－】	次世代育成支援対策を踏まえて、父親の育児休業取得率増加を含め仕事と子育ての両立を図れる環境づくりに努める。 市互助会事業において、家族参加型のディズニーリゾートツアーや、スポーツ観戦を実施した。 【－】	総務課	4-1-2
ひとり親家 庭医療費助 成事業	ひとり親家庭に係る医療費について助成する。(自己負担・所得制限有り)	<ul style="list-style-type: none"> ・広報いしおかで更新のお知らせを掲載(6月15日号) ・7月1日受給者証の一斉更新 ・現物・償還払いによる医療費の助成 助成件数 18,079 件 【49,199,770】	<ul style="list-style-type: none"> ・広報いしおかで更新のお知らせを掲載(6月15日号) ・市のホームページで制度のお知らせ ・7月1日受給者証の一斉更新 ・現物・償還払いによる医療費の助成 【55,196】	保険年金課	4-1-2
小児医療費 助成事業	乳児から小学3年生に係る医療費について助成する。(自己負担・所得制限あり)	<ul style="list-style-type: none"> ・市のホームページで制度のお知らせ ・該当者へ受給者証の交付 ・広報いしおかで公費負担者番号のお知らせを掲載(9月1日号) ・誕生月による受給者証の更新 ・現物・償還払いによる医療費の助成 助成件数 75,711 件 【107,142,549】	<ul style="list-style-type: none"> ・市のホームページで制度のお知らせ ・該当者へ受給者証の交付 ・誕生月による受給者証の更新 ・現物・償還払いによる医療費の助成 【90,518】	保険年金課	4-1-2

事業	事業概要	平成 24 年度実績 【決算額:円】	平成 25 年度進捗状況 【予算額:千円】	担当課	施策の 展開方向
第 3 子以降 児童医療費 助成事業 (拡充)	小学 4 年生から 6 年生までの児童の入院・外来に係る医療費について助成する。(自己負担・所得制限有り)	<ul style="list-style-type: none"> ・広報いしおか(4 月 1 日号)及び市のホームページで制度についてお知らせ ・市内各小・中学校を通じ(11月)パンフレット配布 ・現物・償還払いによる医療費の助成 助成件数 471 件 <p style="text-align: right;">【753,136】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・広報いしおか(4月1日号・6 月 15 日号)及び市のホームページで制度についてお知らせ ・市内各小・中学校を通じ(7 月)パンフレット配布 ・誕生月による受給者証の更新 ・現物・償還払いによる療費の助成 <p style="text-align: right;">【2,443】</p>	保険年金課	4-1-2
特例児童生徒医療費助成事業 (拡充)	小学 4 年生から中学生の入院に係る医療費について助成する。(自己負担・所得制限有り)	<ul style="list-style-type: none"> ・市のホームページで制度のお知らせ ・広報いしおか(4月1日号)に掲載 ・市内各小・中学校を通じ(11月)パンフレット配布 ・償還払いによる医療費の助成 助成件数 32 件 <p style="text-align: right;">【1,426,326】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・広報いしおか(4月1日号)及び市のホームページで制度のお知らせ ・市内各小・中学校を通じ(7 月)パンフレット配布 ・償還払いによる医療費の助成 <p style="text-align: right;">【800】</p>	保険年金課	4-1-2
石岡市ごみ 処理対策推 進協議会	ごみの減量化及び資源化を推進し、生活環境の保全に資することを目的とし調査研究等を行う。	———	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 25 年 4 月 1 日より条例施行 (委員の委嘱は平成 25 年 10 月 8 日) ・審議会委員 18 名 ・開催した審議会 2 回(平成 25 年 10 月 8 日, 平成 25 年 11 月 25 日) ・石岡市一般廃棄物処理基本計画を策定するにあたり, 廃棄物減量に関する調査及び審議を行った。 <p style="text-align: right;">【315】</p>	生活環境課	4-1-3

(2) 雇用等の分野における男女の均等な機会と待遇の確保

事業	事業概要	平成 24 年度実績 【決算額:円】	平成 25 年度進捗状況 【予算額:千円】	担当課	施策の 展開方向
両立できる 労働環境の 整備促進	茨城労働局, 21 世紀職業財団等が行う助成事業等の情報を提供し, 育児を行う労働者が就業を継続できるための環境整備について企業等に働きかける。	県による事業のチラシ配布を実施し, 広報を行った。 【-】	チラシ配布やポスター掲示, ホームページへの掲載を通じて啓発を行っている。 【-】	政策企画課 商工観光課	4-2-1 4-2-2 4-2-3
【再掲】 事業所・企業啓発事業（新規）		「1(1)男女共同参画に対する正しい理解の浸透, 普及啓発」に掲載		政策企画課	4-2-1 4-2-2 4-2-3
【再掲】 男女共同参画セミナー		「1(1)男女共同参画に対する正しい理解の浸透, 普及啓発」に掲載		政策企画課	4-2-1 4-2-2 4-2-3
【再掲】 広報誌による啓発		「1(1)男女共同参画に対する正しい理解の浸透, 普及啓発」に掲載		政策企画課	4-2-1 4-2-2 4-2-3
就職支援事業（新規）	石岡市・小美玉市が合同で, 石岡地区雇用対策協議会とハローワーク石岡の協力を得て, 就職面接会・企業説明会の実施, 情報の提供を行う。	・石岡市・小美玉市就職面接会 8/8開催 就職決定者12名 ・石岡市・小美玉市合同企業説明会 1/31開催 【472,460】	・石岡市・小美玉市就職説明会 5/23開催 就職決定者7名 ・石岡市・小美玉市合同企業説明会 1/29開催 【738】	商工観光課	4-2-1 4-2-2 4-2-3
再就職支援情報等の提供	いばらき就職支援センターや(財)21世紀職業財団等の関係機関と連携し, キャリアカウンセリングや, 職業訓練・職業紹介等の情報を提供する。	ハローワークから送られてくる日版と週版の求人情報を本庁及び総合支所にコピーを掲示し, 情報提供を行う。 5月 子育てママ再就職支援事業 チラシ配布 【-】	ハローワークから送られてくる日版と週版の求人情報を本庁及び総合支所にコピーを掲示し, 情報提供を行う。 5月 子育てママ再就職支援事業 チラシ配布 【-】	政策企画課 商工観光課	4-2-3

事業	事業概要	平成 24 年度実績 【決算額:円】	平成 25 年度進捗状況 【予算額:千円】	担当課	施策の 展開方向
【再掲】チャレンジ支援		「1(1)男女共同参画に対する正しい理解の浸透, 普及啓発」に掲載		政策企画課	4-2-3

(3) 高齢者等が安心して暮らせる条件の整備

事業	事業概要	平成 24 年度実績 【決算額:円】	平成 25 年度進捗状況 【予算額:千円】	担当課	施策の 展開方向
在宅介護支援センター委託事業	在宅の高齢者に対し、介護等に関する相談や各種の保健・福祉サービスが総合的に受けられるよう、実態把握及び生活機能基本チェックとともに委託している。	6ヶ所に委託し、事業を展開 相談延べ件数 5,518 人 実態把握 935 人 生活機能基本チェック 777人 【20,430,000】	引き続き委託する。 相談延べ件数 3,902 人 実態把握 771 人 生活機能基本チェック 671 人 【20,430】 H25.11.30 現在	高齢福祉課	4-3-1 4-3-2
介護用品支援事業	要介護度 1～5 のおむつを常時使用している在宅非課税世帯に属する高齢者に対し、紙おむつ購入費用の助成を行う。	用件に該当する高齢者に対し、紙おむつの購入費用の助成を行った。 実利用者 172 人 助成額 4,028,275 円 【4,045,799】	引き続き事業を実施する。 実利用者 122 人 助成額 1,424,656 円 【6,528】 H25.9.30 現在	高齢福祉課	4-3-1
【再掲】介護認定審査事業		「4 (1) 男女の職業生活と家庭・地域生活の両立の支援」に掲載		介護保険室	4-3-1
【再掲】介護サービス支給事業		「4 (1) 男女の職業生活と家庭・地域生活の両立の支援」に掲載		介護保険室	4-3-1
【再掲】介護予防サービス支給事業		「4 (1) 男女の職業生活と家庭・地域生活の両立の支援」に掲載		介護保険室	4-3-1
【再掲】高額介護サービス支給事業		「4 (1) 男女の職業生活と家庭・地域生活の両立の支援」に掲載		介護保険室	4-3-1

事業	事業概要	平成 24 年度実績 【決算額:円】	平成 25 年度進捗状況 【予算額:千円】	担当課	施策の 展開方向
【再掲】 特定入所者介護サービス等支給事業		「4（1）男女の職業生活と家庭・地域生活の両立の支援」に掲載		介護保険室	4-3-1
地域包括支援センター運営事業	高齢者が住み慣れた地域の中で、暮らし続けられるよう、継続的・包括的に支援していく事を目的とした事業。高齢者の総合相談窓口・各種サービスの情報提供・介護予防対策等を行う。	相談者延べ 5,067 人 地域包括支援センター運営協議会 3 回開催 地域ケア会議 3 回開催 【1,973,239】	資格保持者の充実を図り活動を継続する。 【3,913】 相談者延べ 4,601 人 地域包括支援センター運営協議 2 回開催 地域ケア会議 2 回開催 H25.11.30 現在	高齢福祉課	4-3-2 4-3-3
認知症・高齢者対策事業	認知症に対する理解や対応方法の研修及び徘徊時の早期発見のためのネットワーク形成。 (認知症介護研修会・認知症にやさしいネットワーク会議)	・認知症にやさしい地域づくりネットワーク運営委員会（地域ケア会議と同時開催）開催 3 回 ・認知症相談会 5 回 ・認知症サポーター養成研修会等の参加者 150 人 【177,675】	引き続き実施 ○今後も広報活動を行ないながら事業の実施をする。 【337】	高齢福祉課	4-3-2 4-3-3
介護予防事業	介護予防対策としての各種の事業。 二次予防事業施策・一次予防事業施策・各種会議・講演会・研修会・各種委託事業	二次予防施策事業 ○二次予防事業対象者把握事業 【5,005,587】 ・二次予防事業対象者把握数 1,349 人 ・二次予防事業対象者把握率 6.47% ○介護予防総合支援事業 【821,805】	二次予防事業対象者施策事業 引き続き事業を実施 ○二次予防事業対象者把握事業 【5,757】 ○介護予防総合支援事業 【927】	高齢福祉課	4-3-2

事業	事業概要	平成 24 年度実績 【決算額:円】	平成 25 年度進捗状況 【予算額:千円】	担当課	施策の 展開方向
		<p>介護予防総合支援事業参加者延べ 680 人</p> <p>○介護予防ケアマネジメント事業 【347,589】</p> <p>二次予防事業対象者を対象に、介護予防ケアプランを作成し各種介護予防教室の受講や介護予防事業への参加を勧める。 ケアプラン作成者延件数 232 件</p> <p>一次予防事業施策事業</p> <p>○介護予防普及啓発事業 【6,793,648】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運動指導事業：石岡市社会福祉協議会に委託して実施 参加者延数 1,219 人 ・筋肉トレーニング事業：石岡市社会福祉協議会に委託して実施 参加者延数 354 人 ・介護予防教室：在宅介護支援センター6ヶ所に委託して実施 参加者延数 2,435 人 ・講演会・相談会・教室等 参加者 2,000 人 ・パンフレット・記録媒体等の作成、配布 <p>○地域介護予防活動支援事業 【61,000】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・石岡市社会福祉協議会に委託して実施 シルバーリハビリ体操 3 級指導士養成 養成者数 30 人 	<p>○介護予防ケアマネジメント事業 【377】</p> <p>一般高齢者施策事業 引き続き事業を実施</p> <p>○介護予防普及啓発事業 【6,944】</p> <p>○地域介護予防活動支援事業 【743】</p> <p>(シルバーリハビリ体操 3 級指導士養成を 7.8 月に開催。17 人養成と共に 6 圏域等に活動拠点の整備として拠点に消耗品等を購入)</p>		

事業	事業概要	平成 24 年度実績 【決算額:円】	平成 25 年度進捗状況 【予算額:千円】	担当課	施策の 展開方向
高齢者等支援事業	高齢者に社会参加促進と、健康・いきがづくり促進のための支援を行う。(老人クラブ・老人クラブ連合会への補助。高齢者ふれあいの家運営経費の補助。健康農園・広場の提供)	単位クラブへの補助金交付・・・48 団体 老人クラブ連合会への補助金交付 ・・・1 団体 高齢者ふれあいの家運営事業補助金の交付 ・・・8 団体 健康農園・広場の貸出を石岡市社会福祉協議会へ委託して実施 【28,320,358】	引き続き事業を実施する。 【30,072】	高齢福祉課	4-3-2
高齢者福祉団体助成事業	就業を通じて高年齢者の生きがいの充実と社会参加促進のため、高年齢者に臨時的、短期的に就業機会を提供するシルバー人材センターの経費について補助金を交付する。	石岡地方広域シルバー人材センターへの補助金交付を行った。 【15,000,000】	引き続き、補助金交付を行う予定。 【15,000】	高齢福祉課	4-3-2
在宅老人サービス事業	在宅高齢者等が安心して自立した生活を営めるように、緊急通報システムや在宅の徘徊高齢者の家族に対し、位置情報端末機の貸与、愛の定期便等の在宅支援を行う。	緊急通報システム端末機の設置 年度末現在設置台数 386 件 愛の定期便利用者 431 人 老人福祉車扶助件数 154 件 【8,824,637】	引き続き事業を実施する。 【15,011】	高齢福祉課	4-3-2
生活管理指導短期宿泊事業	基本的な生活習慣の欠如等により、日常生活に困難が生じている高齢者に対し、特別養護老人ホームに短期宿泊することで生活習慣等の改善を行い日常生活を営めるように支援する。	市内 5 施設と契約。 利用実績 実利用者 1 人 利用延べ日数 2 日 【11,826】	引き続き事業を実施する。 【357】	高齢福祉課	4-3-2

事業	事業概要	平成 24 年度実績 【決算額:円】	平成 25 年度進捗状況 【予算額:千円】	担当課	施策の 展開方向
通所型介護 予防事業	在宅の高齢者に対し、通所による各種サービスを行い、社会的孤立感の解消、心身機能の維持向上を図ることで、要介護・要支援への進行を予防する。	市内 5 施設と契約。 利用実績 延べ利用日数 3,794 人 【17,086,100】	引き続き事業を実施する。 【20,056】	高齢福祉課	4-3-2
配食サービス事業	ひとり暮らしの高齢者や、高齢者のみの世帯で、身体的精神的な理由から調理等に支障のある高齢者に対し、昼食を配達することで、在宅での自立の援助と安否確認を行う。	実利用者 117 人に対し、13,863 食の昼食を配達した。 【9,090,741】	引き続き事業を実施する。 【11,812】	高齢福祉課	4-3-2
自立支援医療費の給付	身体障がい者に対して、その障がいの軽減を図り、自立した日常生活又は社会生活を営むために必要な医療費の給付を行う。(更生医療、育成医療) ・人工透析、人工股関節置換術、心臓バイパス術等	○障がいの軽減を図り、自立した日常生活又は社会生活を営むために必要な医療費の給付を行った。 ・人工透析 13 名 ・腎移植後の抗免疫療法 1 名 ・免疫機能障害における 抗 HIV 療法 1 名 ・股関節周囲筋解離術 1 名 【37,444,714】	○更生医療 ・人工透析 11 名 ・腎移植後の抗免疫療法 1 名 ・免疫機能障害における 抗 HIV 療法 1 名 【71,436】 ○育成医療 ・肢体不自由 1 名 ・言語障害 7 名 ・内部障害(心臓) 2 名 ・その他の先天性内臓障害 2 名 【5,450】	社会福祉課	4-3-2

事業	事業概要	平成 24 年度実績 【決算額:円】	平成 25 年度進捗状況 【予算額:千円】	担当課	施策の 展開方向
障害児・者補装具の給付	障がい者等の身体的機能を補完し、又は代替し、かつ長期間にわたり継続して使用されるもの等で、義肢・装具・車いす等の補装具等（購入費・修理費）を給付する。	○補装具の交付・修理（補聴器、義肢、車いす、装具等） 140 件 【14,971,770】	継続して給付を実施する。 平成 25 年 11 月現在 補装具交付・修理 103 件 【15,313】	社会福祉課	4-3-2
障害者自立支援給付	障がいの種別（身体障がい、知的障がい、精神障がい）にかかわらず、個々の障がいのある方々の障がい程度や勘案すべき事項（社会活動や介護者、居住等の状況）をふまえ、次に掲げる「障害福祉サービス」を個別に支給決定し、給付を行う。 ・介護給付（居宅介護、短期入所、生活介護等） ・訓練等給付（自立訓練、就労移行支援・就労継続支援等）	障害福祉サービスが、障がいの種別に関わらず共通の仕組みの中で利用できるようになり、障がい者の生活の向上、地域社会への参加、自立促進等に寄与した。 ○給付を行った事業 ・介護（居宅介護、生活介護、短期入所等） 4,418 件 ・訓練等（自立訓練、就労移行支援・継続支援等） 1,508 件 ・旧法施設利用 7 件 【783,958,588】	継続して給付を実施する。 平成 25 年 12 月現在 ・介護 3,921 件 ・訓練 1,343 件 【827,519】	社会福祉課	4-3-2
障害者住宅整備支援事業	障がい者が在宅における日常生活を送る上で必要な障がい者向けの住宅を新築、増改築、改造する場合に必要な資金の一部貸付を行う。	○障害者住宅整備資金貸付 0 件 (継続 1 件) 【0】	継続して給付を実施する。 申請 0 件 継続 1 件 (平成 25 年 11 月末日現在) 【2,000】	社会福祉課	4-3-2

事業	事業概要	平成 24 年度実績 【決算額:円】	平成 25 年度進捗状況 【予算額:千円】	担当課	施策の 展開方向
障害者地域生活支援事業	<p>障がいのある方が、その有する能力や適正に応じ、地域で自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、次に掲げる事業を市が実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相談支援事業，コミュニケーション支援事業，日常生活用具給付等事業，移動支援事業，地域活動支援センター事業 	<p>障がい者の日常生活・社会生活を支援するための各種事業を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○相談支援事業（委託） 2 事業所へ事業委託，障がい者及び保護者等の各種相談に応じた。 ○コミュニケーション支援事業（委託） <ul style="list-style-type: none"> ・手話通訳者設置事業 手話利用延人数 153 人 ・手話通訳者・要約筆記者派遣事業 手話通訳者派遣利用延人数 108 人 要約筆記派遣利用延人数 8 人 ○日常生活用具給付等事業（委託） 在宅の重度障がい者（児）に対し，日常生活に必要な用具や住宅改修を一定限度額内において給付した（訓練用ベッド，点字用タイプライター等）。 1,570 件 ○移動支援事業（委託） 公的機関や金融機関等への外出の際の支援を実施した。 利用実人数 11 人 ○地域活動支援センター事業（委託） 通所の障がい者が，創作的活動や生産的活動を実 	<p>継続して給付を実施する。</p> <p>平成 25 年 11 月現在</p> <ul style="list-style-type: none"> ○相談支援事業（委託） <ul style="list-style-type: none"> ・手話通訳設置利用延人数 122 人 ・手話派遣利用延人数 58 人 ・要約筆記派遣利用延人数 8 人 ○コミュニケーション支援事業（委託） 平成 26 年 1 月現在 530 件 ○移動支援事業（委託） 利用実人数 13 人 <p style="text-align: right;">【70,920】</p>	社会福祉課	4-3-2

事業	事業概要	平成 24 年度実績 【決算額:円】	平成 25 年度進捗状況 【予算額:千円】	担当課	施策の 展開方向
		施しながら, 障がい者と地域社会との交流を図った。 4 事業所を運営委託。 【55,198,099】			
重度心身障害者医療費助成事業	重度心身障害者に係る医療費について助成する。 (所得制限有り)	<ul style="list-style-type: none"> ・広報いしおかで更新のお知らせを掲載(6月15日号) ・7月1日受給者証の一斉更新 ・現物・償還払いによる医療費の助成 助成件数 37,807 件 【257,971,215】	<ul style="list-style-type: none"> ・広報いしおかで更新のお知らせを掲載(6月15日号) ・市のホームページで制度のお知らせ ・7月1日受給者証の一斉更新 ・現物・償還払いによる医療費の助成 【252,034】	保険年金課	4-3-2
特定健康診査等事業	国民健康保険の 40 歳から 74 歳までの被保険者を対象に, メタボリックシンドロームに着目した特定健診・特定保健指導を実施し, メタボリックシンドロームの該当者及び予備軍を減少させる。また, 75 歳以上を対象として, 後期高齢者医療制度に基づき, 高齢者に対する健康保持増進のため健康診査を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> ・広報いしおかに健診内容を掲載(4月1日号) ・該当者に受診券と実施機関一覧表, 健診日程表等を同封し送付。27,672 人 (後期高齢者分を含む) 【63,194,256】	<ul style="list-style-type: none"> ・広報いしおかに健診内容を掲載(4月1日号) ・該当者に受診券と実施機関一覧表, 健診日程表等を同封し送付。27,679 人 (後期高齢者分を含む) 【116,867】	保険年金課	4-3-2
石岡駅周辺	JR 石岡駅周辺地域において, 駅舎の橋上化整備と一体となった駅前広場拡張	駅周辺整備に関する協議・調整の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・橋上駅, 自由通路実施設計業務の完了 ・西口駅前広場実施設計業務の完了 	関係機関との協議・調整を行い, 事業を推進する <ul style="list-style-type: none"> ・JR と橋上駅, 自由通路の施行協定を締結 	駅周辺整備推進室	4-3-2

事業	事業概要	平成 24 年度実績 【決算額:円】	平成 25 年度進捗状況 【予算額:千円】	担当課	施策の 展開方向
整備事業	整備やバリアフリー化整備等を行い、交通結節点における円滑な交通処理と安全性向上などの強化を図り、社会基盤の整備を推進する。	・BRT 専用駅前広場実施設計業務の完了 【115,092,304】	・西口及びBRT 専用駅前広場の整備工事の実施 ・駅周辺の関連既存施設改修等の検討 【1,381,098】		
高齢者虐待防止対策推進事業	高齢者虐待防止や人権擁護を目的としたネットワーク形成及び低所得者への成年後見制度利用支援。 (高齢者虐待防止ネットワーク会議)	・高齢者虐待防止ネットワーク運営委員会(地域ケア会議と同時開催)開催 3 回 ・成年後見制度研修会開催 3 回 ・成年後見制度利用支援事業 相談 40 件 (内市長申立 1 件) パンフレット購入 全戸配布 【119,493】	引き続き実施 【931】	高齢福祉課	4-3-3

(4) 生涯を通じた女性の健康支援

事業	事業概要	平成 24 年度実績 【決算額:円】	平成 25 年度進捗状況 【予算額:千円】	担当課	施策の 展開方向
子宮がん・乳がん検診	集団又は指定医療機関において市民を対象に検診を行う。	従来の子宮・乳がん検診に加えて、女性特有のがん検診推進事業を活用し、特定の年齢の女性に対し無料クーポン券を配布し検診を実施した。 ○子宮がん検診受診者数 2,196 名 (内 クーポン券検診 596 名) 子宮がん検診受診率 10.9% ○乳がん検診受診者数 2,023 名 (内 クーポン券検診 714 名) 乳がん検診受診率 9.6% 【22,576,994】	集団または指定医療機関において市民を対象に検診を行う。また特定の年齢の女性に対し、無料クーポン券を郵送し検診を受けてもらう。 ○子宮がん検診 対象:20 歳以上 負担金有り(70 歳以上無料) ○乳がん検診 対象:30 歳以上 年齢により、視触診・超音波・マンモグラフィなど 負担金有り(70 歳以上無料) ※クーポン券利用者は無料 【29,242】	健康増進課	4-4-1
石岡市食生活改善推進員連絡協議会	石岡地区、八郷地区に分かれ、健康食の普及と、各行事に参加し安全な食品と生活習慣病にならないための食生活の指導を行う。	会員研修会や講習会を通して会員としての意識の習得を図り、食生活改善活動を行った。 ○会員研修会・会員講習会 ○事業実施のための事前研修 ○茨城県食生活改善推進団体連絡協議会開催 ○リーダー・パワーアップ研修会・エキスパート研修会、リーダー養成研修会 【 - 】	会員研修会や講習会を通して会員としての意識の習得を図り、食生活改善活動を行う。また、食生活改善推進員を養成する。 ○食生活 ○会員研修会・会員講習会 ○事業実施のための事前研修 ○茨城県食生活改善推進団体連絡協議会開催 ○リーダー・パワーアップ研修会・エキスパート研修会 【 - 】	健康増進課	4-4-1

事業	事業概要	平成24年度実績 【決算額:円】	平成25年度進捗状況 【予算額:千円】	担当課	施策の 展開方向
【再掲】	石岡市食生活改善事業	「1(2)男女共同参画を推進し多様な選択を可能にする教育・学習の充実」に掲載		健康増進課	4-4-1
妊婦・乳児医療機関健康診査	妊婦の健康管理の充実と経済的負担の軽減を図るため、必要とされる平均14回の妊婦健診費用及び1歳未満の乳児に対して2回の健診費用について公費負担を行う。	妊婦健康診査 14回公費負担 ○受診延人員 6,312人 乳児医療機関健診(委託) ○受診延人員 689人 【45,075,190】	妊婦一般健康診査 14回 乳児医療機関健診 2回 【54,903】	健康増進課	4-4-2
不妊治療費助成(拡充)	1年度あたり5万円を限度に通算5年間補助。少子化対策の一環として特定不妊治療をしている方に補助を行う。茨城県不妊治療費補助事業の交付を受けている等の要件を満たしていることが条件。	○補助件数 40件 【2,000,000】	○補助件数 50件 【2,500】	健康増進課	4-4-2
妊産婦医療費助成事業	妊産婦に係る医療費(原則、産科・婦人科受診のみ)について助成する。(自己負担・所得制限有り)	・市のホームページで制度のお知らせ ・現物・償還払いによる医療費の助成 助成件数 2,249件 【17,725,126】	・市のホームページで制度のお知らせ ・現物・償還払いによる療費の助成 【32,011】	保険年金課	4-4-2
【再掲】	マタニティスクール及びパパ・ママスクール(拡充)	「4(1)男女の職業生活と家庭・地域生活の両立の支援」に掲載		健康増進課	4-4-2
学校教育における性教育の充実	外部講師による講演会や保健師の健康教育等、関係機関と連携し、それぞれの発達段階に応じて、性感染症予防等	○学校ごとに年間指導計画を作成し実施した。性に関する指導を小学校で年間5時間、中学校で7時間、養護教諭や保健師とTTで実施している。特に中学	○学校ごとの年間指導計画の作成及び実践。 ○学校保健と連携を取りつつ、依頼があった際に対応予定。 【-】	教育総務課 健康増進課	4-4-3

事業	事業概要	平成 24 年度実績 【決算額:円】	平成 25 年度進捗状況 【予算額:千円】	担当課	施策の 展開方向
	を含めた性教育を行う。	3年生では、性感染症に関する学習を実施した。 ○思春期健康教育 6回 1,001名 【-】			

5 国際的な視野に立った男女共同参画の推進

(1) 男女共同参画社会実現に向けた国際的協調の推進

事業	事業概要	平成 24 年度実績 【決算額:円】	平成 25 年度進捗状況 【予算額:千円】	担当課	施策の 展開方向
世界の動向 の情報提供	「広報いしおか」のハーモニーコーナーや、ホームページなどで、国際的な男女共同参画の動きや、世界の中の日本の位置づけなどの情報を提供する。	男女共同参画局や県、関係機関の提供する情報を把握するとともに、関係機関の広報紙等を窓口を設置し、情報提供を行った。 【-】	男女共同参画局や県、関係機関の提供する情報を把握するとともに、関係機関の広報紙等（多国語）を窓口を設置し、情報提供を行っている。 【-】	政策企画課	5-1-1
【再掲】 県海外派遣事業「ハーモニーフライト」参加者に対する補助		「1(2)男女共同参画を推進し多様な選択を可能にする教育・学習の充実」に掲載		政策企画課	5-1-2

(2) 外国籍市民との交流・共生の推進

事業	事業概要	平成 24 年度実績 【決算額:円】	平成 25 年度進捗状況 【予算額:千円】	担当課	施策の 展開方向
国際交流施策推進事業補助金	国際交流の推進に資する事業を実施する民間団体に対し補助金を交付する。	市内で国際交流の推進に資する事業を実施する2団体4事業に対し、補助金を交付した。 ・補助事業 日本語教室, 文化交流(国際理解教室等), 交流事業(国際交流のつどい等) 【298,000】	市内で国際交流の推進に資する事業を実施する2団体4事業に対し、補助金を交付した。 ◇フレンドシップいしおか 203,000円概算払済(平成25年8月23日付) ◇石岡市日本中国友好協会 95,000円概算払済(平成25年10月11日付) 【300】	政策企画課	5-2-1
語学指導事業(拡充)	中学校の英語教育及び小学校における国際理解教育や英語活動の充実を図るため、市内中学校に英語指導助手(AET)を派遣する。	市内小中学校に8人のAETを派遣し(小学校専属2名・中学校専属5名・小中兼任1名)小学校年間35時間、中学校年間50時間対応した。 小学校外国語活動に関する研修会の実施 【27,753,600】	市内小中学校に10人のAETを派遣し(小学校専属2名・中学校専属7名・小中兼任1名)小学校年間35時間、中学校年間70時間対応した。 AET研修会の実施(毎月1回) 小中学校外国語研修会の実施(小中連携の重視) 【35,280】	教育総務課	5-2-2
市地域防災計画上の位置付け(国際交流) (新規)	市地域防災計画書に、外国人相談窓口や語学ボランティアとの協力体制整備など、災害時の外国人に対する安全確保対策を盛り込む。	市地域防災計画書に「外国人に対する安全確保対策」を記載。(平成20年3月初版石岡市地域防災計画作成時点) ・語学ボランティアの協力のもと、外国人の避難誘導, 安否確認, 救助活動を行う。 ・情報の提供	引き続き計画書に基づいて、安全確保対策を行う。 【-】	防災対策課	5-2-3

事業	事業概要	平成 24 年度実績 【決算額:円】	平成 25 年度進捗状況 【予算額:千円】	担当課	施策の 展開方向
		<ul style="list-style-type: none"> 外国人相談窓口の開設。(生活相談等) 語学ボランティアの「受入窓口」の設置・運営等 【－】			
外国籍市民向けの市民便利帳の作成	外国籍市民向けに、生活するうえで必要な行政サービス等について、英語・中国語・スペイン語・ポルトガル語・タイ語での案内書を作成する。	外国籍の市民が生活する上で必要な情報をまとめた冊子を、関係各課へ配布した。 【－】	来年度から、便利帳の内容改訂を進めるため関係機関との調整を行う。 【－】	政策企画課	5-2-3